

令和3年9月30日

## 当施設における新型コロナウイルス感染症の収束について

9月16日夕刻に肺炎の診断で他病院に診療をお願いした入所者様がPCR検査で陽性と判定され、市内の呼吸器診療の出来る医療機関で療養しておりますが、幸いにも重症化することなく、現時点で軽快傾向とのことです。

PCR検査での陽性者が確認されたことを受け、9月17日に抗原検査、9月18日にPCR検査を施設全職員並びに接触があった入所者様を対象に実施いたしました。結果、**全員陰性**が確認されております。

9月16日の発生以後、入所者様・職員で体調不良の方が出た場合は抗原検査の実施や出勤停止等の措置をとり経過を見て参りましたが、2週間に渡り新型コロナウイルス感染症を疑われる方が確認されなかったことから本日9月30日付をもって今事案については収束とし、「感染症発生対応」から「感染症対策対応」とさせていただきます。

それに伴い、遠隔面会、入金等の業務も再開いたします。

2週間に及ぶ期間、入所者様やご家族の皆様、地域の皆様にはご心配・ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。

今後、感染対策をより一層強化し「感染症を持ち込まない」運営をスタッフ一丸となって実施していく所存でございます。

最後になりましたがこうした状況の最中、ご理解いただいたご家族の皆様や迅速な対応いただいた鹿児島市保健所、専門的な治療が必要な入所者様の受入をいただいた鹿児島市内の医療機関の皆様に感謝を申し上げます。

介護老人保健施設フレンドホーム  
施設長 枇榔 貞利